

2022 年度 (令和 4 年度) 学校評価自己評価表

神辺	中学校区	校番 78	福山市立	中条小	学校
最終更新日			2022年(令和4年)4月14日		

I 福山市	<p>ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。</p> <p>ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。</p>
-------	---

II 中学校区	<table border="1"> <tr> <th>前年度学校関係者評価の主な内容</th> <th>児童生徒の現状</th> <th>育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)</th> <th>コミュニケーション 人としての思いやり</th> </tr> <tr> <td> <p>○「子ども主体の学び」全教室展開に取り組み、児童生徒の「思いや考え」を大事にした多様な学び方や機会を創造している。</p> <p>○学校行事等の取組の中で望ましい集団づくりの実現を図り、自己肯定感や自己有用感を高める工夫をしている。</p> <p>●すべての子どもたちに学びの伸びを保障し、子どもの居場所づくりの取組を進めてほしい。</p> </td> <td> <p>○自分で決めたり選択したり考えたりすることが楽しいと実感する児童生徒が増えてきた。</p> <p>○自らが学校や学級を創る主体となり、創意工夫を行う児童生徒の姿が見られる。</p> <p>●自分で決められなかったり、考えることが難しかったりする児童生徒への支援や安心して通い学ぶことができる環境づくりを更に進めてほしい。</p> </td> <td> <p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p> </td> <td> <p>自他の良さを認め合いながら、未来を切り開き、地域・社会に貢献する生徒</p> <p>○児童生徒が、授業での学びを日常の様々な場面で活用し行動できるようになる。</p> <p>○児童生徒が、自己肯定感・自己有用感を高める。</p> <p>○校種・教科・領域をこえた合同研修</p> </td> </tr> </table>	前年度学校関係者評価の主な内容	児童生徒の現状	育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)	コミュニケーション 人としての思いやり	<p>○「子ども主体の学び」全教室展開に取り組み、児童生徒の「思いや考え」を大事にした多様な学び方や機会を創造している。</p> <p>○学校行事等の取組の中で望ましい集団づくりの実現を図り、自己肯定感や自己有用感を高める工夫をしている。</p> <p>●すべての子どもたちに学びの伸びを保障し、子どもの居場所づくりの取組を進めてほしい。</p>	<p>○自分で決めたり選択したり考えたりすることが楽しいと実感する児童生徒が増えてきた。</p> <p>○自らが学校や学級を創る主体となり、創意工夫を行う児童生徒の姿が見られる。</p> <p>●自分で決められなかったり、考えることが難しかったりする児童生徒への支援や安心して通い学ぶことができる環境づくりを更に進めてほしい。</p>	<p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p>	<p>自他の良さを認め合いながら、未来を切り開き、地域・社会に貢献する生徒</p> <p>○児童生徒が、授業での学びを日常の様々な場面で活用し行動できるようになる。</p> <p>○児童生徒が、自己肯定感・自己有用感を高める。</p> <p>○校種・教科・領域をこえた合同研修</p>
前年度学校関係者評価の主な内容	児童生徒の現状	育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)	コミュニケーション 人としての思いやり						
<p>○「子ども主体の学び」全教室展開に取り組み、児童生徒の「思いや考え」を大事にした多様な学び方や機会を創造している。</p> <p>○学校行事等の取組の中で望ましい集団づくりの実現を図り、自己肯定感や自己有用感を高める工夫をしている。</p> <p>●すべての子どもたちに学びの伸びを保障し、子どもの居場所づくりの取組を進めてほしい。</p>	<p>○自分で決めたり選択したり考えたりすることが楽しいと実感する児童生徒が増えてきた。</p> <p>○自らが学校や学級を創る主体となり、創意工夫を行う児童生徒の姿が見られる。</p> <p>●自分で決められなかったり、考えることが難しかったりする児童生徒への支援や安心して通い学ぶことができる環境づくりを更に進めてほしい。</p>	<p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p>	<p>自他の良さを認め合いながら、未来を切り開き、地域・社会に貢献する生徒</p> <p>○児童生徒が、授業での学びを日常の様々な場面で活用し行動できるようになる。</p> <p>○児童生徒が、自己肯定感・自己有用感を高める。</p> <p>○校種・教科・領域をこえた合同研修</p>						

III 自校	<table border="1"> <tr> <th>ミッション</th> <th>育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)</th> <th>A コミュニケーション B 人としての思いやり C 課題解決力</th> </tr> <tr> <td> <p>地域や保護者の信頼に応え、地域住民から愛される学校を地域と共に創造する。</p> </td> <td> <p>1・2年</p> <p>A 人の話をしっかり聴くことができ、自分の考えを順序に気をつけて伝えることができる。 B 自分や友だちのがんばりやよいところを見つけすることができる。 C 思いや願いの実現に向けて、自分の課題をもち、いろいろな方法を使って考えることができる。</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <th>学校教育目標</th> <td> <p>めざす子ども像</p> <p>3・4年</p> <p>A 自分の考えをもち、根拠をもとにわかりやすく伝えることができる。 B 相手の立場になって考え、お互いのよさを認め合うことができる。 C 見方や考え方を広げながら課題を設定し、見通しをもって課題を解決することができる。</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <th>現 状</th> <td> <p>5・6年</p> <p>A 友だちと自分の考えの相違に気をつけて聴き、筋道を立てて話すことができる。 B 一人一人の個性を理解し、認め合うことができる。 C 物事を多面的に見たり考えたりして課題を設定し、整理・検討・修正し、よりよい解決方法を考え、実行することができる。</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <td> <p>〈児童生徒〉</p> <p>○興味・関心に基づく活動やテーマを設定することにより自分の学びを進めていく姿が見られる。また、タブレットや図書を使って調べ学習をしたり資料にしたりするなど、情報収集の場面で活用方法が広がっている。</p> <p>○授業や行事において自己肯定感を高める価値付けに取り組み、児童アンケートでは肯定定期的な評価が伸びた。</p> <p>●自分の課題を見付けることが難しい児童や対話を通して学びを深めていくことが十分にできていない。</p> <p>〈授業〉</p> <p>○単元で付ける力やゴールを児童と共有しながら単元計画を立てたり興味・関心に基づいたテーマを設定したりしながら授業づくりを行った。</p> <p>●課題設定をするための工夫や支援、自分の学びを進めていくための調整力を身に付けさせられていない。</p> </td> <td> <p>研究</p> <p>テーマ 主体的に学ぶ子どもの育成</p> <p>内容等 ○個別最適な学びに繋がる単元づくり ○振り返り（リフレクション）の推進 ○学びを深める切り口の追求</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>めざす授業の姿</p> <p>○自らの問いを追求する授業（課題発見・解決学習） ○自己理解・自己認識・他社理解を促す授業 ○学習の本質に迫る授業</p> </td> <td></td> </tr> </table>	ミッション	育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)	A コミュニケーション B 人としての思いやり C 課題解決力	<p>地域や保護者の信頼に応え、地域住民から愛される学校を地域と共に創造する。</p>	<p>1・2年</p> <p>A 人の話をしっかり聴くことができ、自分の考えを順序に気をつけて伝えることができる。 B 自分や友だちのがんばりやよいところを見つけすることができる。 C 思いや願いの実現に向けて、自分の課題をもち、いろいろな方法を使って考えることができる。</p>		学校教育目標	<p>めざす子ども像</p> <p>3・4年</p> <p>A 自分の考えをもち、根拠をもとにわかりやすく伝えることができる。 B 相手の立場になって考え、お互いのよさを認め合うことができる。 C 見方や考え方を広げながら課題を設定し、見通しをもって課題を解決することができる。</p>		現 状	<p>5・6年</p> <p>A 友だちと自分の考えの相違に気をつけて聴き、筋道を立てて話すことができる。 B 一人一人の個性を理解し、認め合うことができる。 C 物事を多面的に見たり考えたりして課題を設定し、整理・検討・修正し、よりよい解決方法を考え、実行することができる。</p>		<p>〈児童生徒〉</p> <p>○興味・関心に基づく活動やテーマを設定することにより自分の学びを進めていく姿が見られる。また、タブレットや図書を使って調べ学習をしたり資料にしたりするなど、情報収集の場面で活用方法が広がっている。</p> <p>○授業や行事において自己肯定感を高める価値付けに取り組み、児童アンケートでは肯定定期的な評価が伸びた。</p> <p>●自分の課題を見付けることが難しい児童や対話を通して学びを深めていくことが十分にできていない。</p> <p>〈授業〉</p> <p>○単元で付ける力やゴールを児童と共有しながら単元計画を立てたり興味・関心に基づいたテーマを設定したりしながら授業づくりを行った。</p> <p>●課題設定をするための工夫や支援、自分の学びを進めていくための調整力を身に付けさせられていない。</p>	<p>研究</p> <p>テーマ 主体的に学ぶ子どもの育成</p> <p>内容等 ○個別最適な学びに繋がる単元づくり ○振り返り（リフレクション）の推進 ○学びを深める切り口の追求</p>			<p>めざす授業の姿</p> <p>○自らの問いを追求する授業（課題発見・解決学習） ○自己理解・自己認識・他社理解を促す授業 ○学習の本質に迫る授業</p>	
ミッション	育成する力 (21世紀型“スキル&倫理観”)	A コミュニケーション B 人としての思いやり C 課題解決力																	
<p>地域や保護者の信頼に応え、地域住民から愛される学校を地域と共に創造する。</p>	<p>1・2年</p> <p>A 人の話をしっかり聴くことができ、自分の考えを順序に気をつけて伝えることができる。 B 自分や友だちのがんばりやよいところを見つけすることができる。 C 思いや願いの実現に向けて、自分の課題をもち、いろいろな方法を使って考えることができる。</p>																		
学校教育目標	<p>めざす子ども像</p> <p>3・4年</p> <p>A 自分の考えをもち、根拠をもとにわかりやすく伝えることができる。 B 相手の立場になって考え、お互いのよさを認め合うことができる。 C 見方や考え方を広げながら課題を設定し、見通しをもって課題を解決することができる。</p>																		
現 状	<p>5・6年</p> <p>A 友だちと自分の考えの相違に気をつけて聴き、筋道を立てて話すことができる。 B 一人一人の個性を理解し、認め合うことができる。 C 物事を多面的に見たり考えたりして課題を設定し、整理・検討・修正し、よりよい解決方法を考え、実行することができる。</p>																		
<p>〈児童生徒〉</p> <p>○興味・関心に基づく活動やテーマを設定することにより自分の学びを進めていく姿が見られる。また、タブレットや図書を使って調べ学習をしたり資料にしたりするなど、情報収集の場面で活用方法が広がっている。</p> <p>○授業や行事において自己肯定感を高める価値付けに取り組み、児童アンケートでは肯定定期的な評価が伸びた。</p> <p>●自分の課題を見付けることが難しい児童や対話を通して学びを深めていくことが十分にできていない。</p> <p>〈授業〉</p> <p>○単元で付ける力やゴールを児童と共有しながら単元計画を立てたり興味・関心に基づいたテーマを設定したりしながら授業づくりを行った。</p> <p>●課題設定をするための工夫や支援、自分の学びを進めていくための調整力を身に付けさせられていない。</p>	<p>研究</p> <p>テーマ 主体的に学ぶ子どもの育成</p> <p>内容等 ○個別最適な学びに繋がる単元づくり ○振り返り（リフレクション）の推進 ○学びを深める切り口の追求</p>																		
	<p>めざす授業の姿</p> <p>○自らの問いを追求する授業（課題発見・解決学習） ○自己理解・自己認識・他社理解を促す授業 ○学習の本質に迫る授業</p>																		